



区民の皆様へ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会

2015

# 協議会だより

第31号

平成27年6月1日発行

発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会/会長：高見澤忠明

編集 総務広報部会 広報委員

## 平成27年度 評議委員会(総会)を開催しました

「第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会」では、4月28日(火)にホテル信濃路にて、来賓として藤橋範之長野市地域活動支援課長、寺澤和男市議会議員にご出席いただき、第五地区から36名の評議委員が出席して、評議委員会(総会)を開催しました。

寺澤市議からは、「善光寺御開帳が開催され、長野の玄関口にあたる第五地区の各町で、賑わいを創出するためにいろいろ参画いただき感謝します。南石堂町で空き店舗を活用した『お休み処』は、全国から訪れる観光客に喜ばれております。これからも一層地域のためにがんばっていただきたい。新幹線の金沢延伸効果で、北陸からも訪れる人が増えたことは大変喜ばしいことです。市長会も北信越5県の組織をつくりお互いに情報交換をしながら、発展に努めたい」とご挨拶いただきました。また、地域活動支援課藤橋課長からは「平成23年度からはじめた裾花川河川敷清美プロジェクトが4年を経過し、定着してきました。地域住民皆さまのみならず、地区内の事業所から多くの職員のご参加をいただいておりますこと感謝の気持ちをお伝えします。このような活動はとかく住民が中心になりがちですが、さらに充実させた活動と感じており、今後は美化活動以外の分野にも事業所のお力を取り込んだ活動の展開を期待します」とご挨拶いただきました。そして、裾花川河川敷清美活動に毎回ご協力いただいている事業所の、(株)甲信マツダ、(株)八十二銀行様に感謝状を贈呈しました。



次いで議事に移り、平成26年度事業報告・決算報告ならびに平成27年度事業計画案・予算案など一連の議案が承認されました。

### 会長あいさつ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会 会長 高見澤 忠明

第五地区は中心市街地に位置し、3月14日(土)には新幹線金沢延伸がスタートし、駅舎も一新し112店の専門店が入居した「MIDORI」が全面オープンし、それに長野駅善光寺口の広場完成で、駅一帯は大きく変貌し新たな歩みを始め、中心市街地の活性化に役立つことと確信しております。



第五地区の活動については「協議会だより」で皆さまにお知らせしておりますが、4つの部会を中心に、計画に沿ってほぼ順調に実施しております。

長野市でも、「生活困窮者自立支援法」が4月に施行され、1日に「市生活就労支援センター(まいさぼ長野市)」が開所し、民生児童委員を含む地域の支え手、行政、支援の専門家の連携の重要性が指摘されております。

高齢者を対象の「地域たすけあい事業」は、一昨年7月に事業を開始しましたが、利用会員は開始以来右肩上がり伸びており、利用会員からも大変喜ばれており、時代のニーズに合った事業と認識しております。

また、「自分たちのまちは、自分たちでつくる」精神で地域福祉活動策定委員会で、住みよい第五地区を目指して取り組んでおりますが、住民の皆さまからアンケートで回答いただきましたご意見を分析して課題を整理して、社会福祉協議会のご協力を得て作業しております。

また、地域で車両通行量が多い国道19号線を安茂里住自協と連携して歩行者、自転車を利用する方の安全確保の面から歩道整備をする必要があることから、解決までには時間がかかりますが取り組んでまいります。

今こそ、地域住民の皆さまによる横のつながり、住自協の役割を再認識し、第五地区のキャッチフレーズであります『誰もが、何時でも、居心地良く』の実現を目指して、安心・安全な住みよいまちづくりに、これからも取り組んでまいります。皆さまの更なる積極的なご参加とご指導、ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

# 事業計画

第五地区のキャッチフレーズであります『誰もが、何時でも、居心地良く』を目標にお互いに支え合い、安心して暮らせる『心潤う豊かなまちづくり』を目指して、4つの部会がそれぞれの事業計画に沿って活動してまいります。

## 総務広報部会

部会長 青木 武雄

当協議会の活動を広く住民や他地区に理解いただくための広報活動を行い、併せて商工会等との連携を図り「心潤う豊かなまちづくり」を目指す事業を実施します。



- 広報活動の充実（協議会だよりの発行等）
- 視察研修の実施
- 5地区合同の「活き生きみんなでトーク」の開催
- 各部会活動の連携調整 など

## 安全防災部会

部会長 五明 名兄

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、交通安全・防災・防犯関係の事業を実施します。



- 防災訓練の実施
- 防災マップの有効利用策の検討（実施）
- 防災グッズの整備（拡充）
- 自主防災組織づくりの検討
- 交通安全、犯罪防止研修会の開催 など

## 健康福祉環境部会

部会長 篠原 好一

「思いやりの心で集う美しいまちづくり」を目指し、住民の福祉健康に関する事業や、地区の環境美化に関する事業や活動を実施します。



### 【福祉健康事業】

- 福祉研修会の開催
- 健康づくりに関する事業（ノルディックウォーキング講習会等）の開催
- 中心5地区「地域たすけあい事業」の推進
- 地域福祉活動計画の策定 など

### 【環境美化活動】

- 裾花川河川敷清美の実施
- ゴミ分別・収集に関する業務及び実施
- ゴミ処理、分別収集に関する研修会の開催
- 落書き消し活動の実施
- 資源物リサイクル活動の実施
- 他地区の環境部会との合同事業 など

## 生涯学習青少年育成部会

部会長 内山 貴司

次世代を担う青少年の育成や、人権意識の高揚のための啓発活動を行うため、家庭・学校・地域の連携事業、生涯学習推進、世代間交流、人権同和、文化・スポーツ事業を実施します。



- 地区スポーツ大会の開催
- 早朝マラソン大会の開催
- 人権教育研修会の開催
- 生涯学習、青少年に関する視察研修の開催
- 各町（育成会等）体育事業用具等補助 など



## 平成26年度決算

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

大項目	中項目	予算額	決算額	比較
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	7,150,000	7,150,000	0
	補助金	1,630,000	1,498,671	131,329
2 負担金	地域負担金	950,000	922,828	27,172
3 諸収入	雑収入	156,280	152,830	3,450
4 繰越金	前年度繰越金	1,323,720	1,323,720	0
収入合計		11,210,000	11,048,049	161,951

大項目	中項目	予算額	決算額	比較
1 事務局費 (共通経費)	1 人件費	2,254,000	2,440,484	△186,484
	2 備品消耗品費	200,000	185,214	14,786
	3 通信運搬費	80,000	42,422	37,578
	4 会議費	380,000	304,792	75,208
	5 旅費	10,000	0	10,000
	6 印刷製本費	552,000	684,029	△132,029
	7 使用料	70,000	51,490	18,510
	8 維持管理費	80,000	135,456	△55,456
	9 その他	430,000	390,470	39,530
	小計	4,056,000	4,234,357	△178,357
2 事業費	1 総務広報部会	700,000	457,895	242,105
	2 健康福祉環境部会	1,150,000	971,411	178,589
	3 安全防災部会	510,000	403,009	106,991
	4 生涯学習青少年育成部会	670,000	439,304	230,696
	小計	3,030,000	2,271,619	758,381
3 配分・委託料	各区への配分・委託料他	3,555,000	3,448,278	106,722
4 繰出金	1 やる気支援補助金	0	0	0
	2 運用資金(災害等基金)	0	300,000	△300,000
	小計	0	300,000	△300,000
5 予備費		569,000	0	569,000
支出合計		11,210,000	10,254,254	955,746

収入金額 11,048,049円  
 支出金額 10,254,254円  
 差引残高 793,795円

## 平成27年度予算

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

大項目	中項目	予算額	前年比較
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	7,878,000	728,000
	補助金	1,612,000	△18,000
2 負担金	地域負担金	950,000	0
3 諸収入	雑収入	155,000	△1,280
4 繰越金	前年度繰越金	793,795	△529,925
収入合計		11,388,795	178,795

大項目	中項目	予算額	前年比較
1 事務局費 (共通経費)	1 人件費	2,450,000	196,000
	2 備品消耗品費	200,000	0
	3 通信運搬費	80,000	0
	4 会議費	380,000	0
	5 旅費	10,000	0
	6 印刷製本費	615,000	63,000
	7 使用料	70,000	0
	8 維持管理費	80,000	0
	9 その他	430,000	0
	小計	4,315,000	259,000
2 事業費	1 総務広報部会	700,000	0
	2 健康福祉環境部会	1,288,000	138,000
	3 安全防災部会	760,000	250,000
	4 生涯学習青少年育成部会	750,000	80,000
	小計	3,498,000	468,000
3 配分・委託料	各区への配分・委託料他	3,565,000	10,000
4 繰出金	1 やる気支援補助金	0	0
	2 運用資金(災害等基金)	0	0
	小計	0	0
5 予備費		10,795	△558,205
支出合計		11,388,795	178,795

収入金額 11,388,795円  
 支出金額 11,388,795円  
 差引残高 0円

## 長野市地域福祉推進セミナー

### 地域に「支え合いのかたち」を創造する

家族や近隣との関係が希薄となり、生活に困窮し社会的に孤立した人の存在は、ますます見えにくくなっています。一人ひとりに寄り添うために「地域」が出来ることは何かを考えるをテーマに、長野市社会福祉協議会は3月20日(金)に若里市民文化ホールにおいて大阪市立大学大学院生活科学研究科 岩間伸之教授による講演会が開催されました。

また、トークセッションでは、「まいさぼ長野」(生活困窮者自立促進支援モデル事業)を担う7名の現場の職員や、地域で課題に向き合う民生委員の声を通して、生活困窮の実態に迫りました。社会的孤立を生み出さないための「地域」のあり方や、地域住民にとって何が出来るかなどを発表し討議されました。

生活困窮者自立支援法は、平成27年4月1日に施行されました。福祉事務所設置自治体では、自立相談支援事業などの実施が必須とされていることから、その実施体制づくりが求められております。

「生活困窮者」とは、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある者とされており、現実には経済的困窮者の多くは、複合的な生活上の課題を抱えております。そうした場合には、表面的な経済的課題のみに対応しても本質的な解決に至りません。社会的孤立と経済的困窮に至る問題構造は深く重なりあっております。

この新制度は個別支援と地域支援を一体的に推進する「総合相談」という地域における本来の支援のあり方とかたちを創造することになります。

長野市では、生活や就労などで困っている方の、総合的な支援を行う「生活・就労支援センター」愛称：『まいさぼ長野市』(☎219-6880)が開所されました。一緒に問題解決の方法を考えませんか。



# 各町からのお知らせ

末広町  
より

## 長野駅前思い出の写真展 ～駅前を見つめて一世紀～

末広町商店街（協同組合ナガノ駅前センター）では、新幹線金沢延伸を間近に控え、3月1日（日）～22日（日）にかけてウエストプラザ長野ビルで、パネル写真展を実施しました。

このパネル展にあわせ、駅前の思い出をつづった作文・エッセイを一般から募集し、たくさんの応募で写真展を盛り上げました。

この企画は、「長野駅前改修完成記念、パネル展示でにぎわい創出事業」の一環で、初めて開かれました。

1日（日）のオープニングセレモニーでは、大勢の関係者の皆さんが会場に集まり、思い出のエッセイ表彰式と朗読が行われ、応募があった作品から、最優秀賞・優秀賞など16点の受賞者に賞状と記念品が授与されました。



また、パネル写真展では明治11年の長野駅開業時の木造二階建の駅舎から代々の駅舎や、駅前商店街の移り変わりの写真が展示されました。特に昭和11年の3代目仏閣型駅舎と如是姫像は、当時の写真を見ると駅に汽車を見に行ったり、如是姫前の広場で盆踊りをしたことなど子ども時代のいろいろなことを鮮明に思い出させてくれました。



長野駅前も近代的なデザインの5代目駅舎と、ショッピングゾーンにたくさんのテナントが出店し、観光客・市民が訪れて一層の賑わいが期待されます。将来このような写真展が開催された時には、面目一新した今が懐かしく蘇ってくることでしょう。



南石堂町  
より

## 三峯神社春祭り

春が訪れましたが、4月に入り天候不順な日が続いておりました。杏、桜が咲き始めた4月12日（日）に、前日までの天候と打って変わって、穏やかな陽気に恵まれ南石堂町の三峯神社で春祭りが、町の役員並びに関係者が参集して開かれました。

斎藤宮司により、お祓い、祝詞、玉串奉奠など一連の神事が執り行われました。

三峯神社は、秩父にある三峯神社の講社として、多くの近隣の方からも崇拜されております。

斎藤宮司の講話で「豊かな春のお祭りが終わりました。三峯神社は生活を守る神様ですが、火事などが起きないように防火の神様でもあります。また、盗難に遭わないよう盗賊除の神様でもあります。皆さんの生活が秋に向かってより一層豊かになりますように。善光寺御開帳が始まりご活躍いただいておりますが、健康にご留意されますように」と述べられました。

そして全員でお神酒を頂戴して、春祭りが今年も滞りなく行われました。



事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせ下さい。

〒380-0833

長野市大字鶴賀権堂町2201番地20

権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)

メール dai5@feel.ocn.ne.jp